

第 100 回大腸癌研究会学術集会 大腸癌化学療法委員会 議事録 (東京)

2024/01/25 (木) 13 時 30 分～14 時 30 分 ハイブリッド開催

○参加者 (委員、発表者、前委員長のみ記載、以下敬称略) :

現地参加 : 山崎健太郎 石川敏昭 植竹宏之 沖英次 掛地吉弘 篠崎英司 杉本直俊 森脇俊和 安部紘生 島田安博 他

WEB 参加 : 佐竹悠良 高島淳生 寺石文則 吉野孝之

○欠席 : 石黒めぐみ 上野秀樹 (代理 岡田耕一) 馬場英司 谷口浩也 (代理 舛石俊樹)

<検討内容>

1. 研究進捗報告 (HP 掲載スライド 1 枚目参照) 現行 5 研究の進捗のまとめ

1.1 レゴラフェニブおよび TAS-102 以外の標準治療薬に不応/不耐となった治癒切除不能大腸がんに対するレゴラフェニブ単独療法と TAS-102 単独療法を比較する多施設共同観察研究 (REGOTAS) : 森脇

→主解析論文化済、付随研究を 7 つ実施し 6 研究は論文化済、1 研究は投稿済

1.2 実臨床における治癒切除不能進行再発結腸直腸癌に対する初回治療としての FOLFOXIRI/FOLFOXIRI+Bevacizumab 療法の効果と安全性を評価する多施設共同観察研究 (TRIPON) : 森脇

→主解析論文共著者レビュー中、2 月投稿予定

1.3 RAS 遺伝子野生型の治癒切除不能進行・再発大腸癌に対する、一次治療での抗 VEGF 抗体薬または抗 EGFR 抗体薬併用療法の有効性を腫瘍占居部位別に比較する観察研究 : 高島

→主解析論文化済、付随研究 2 件 WCGIC2023 で報告済 (腫瘍奏効/非奏効例における抗 EGFR 抗体薬 vs. BEV [左側原発例]、高齢者における抗 EGFR 抗体薬 vs. BEV [左側原発例])、論文化中、1 件 JSCMO2024 で報告予定 (PANI vs. CET)、1 件プロトコール作成中 (原発巣病理組織学的特徴と予後および有効性の解析)

1.4 高齢者 Stage III 大腸癌に対する術後補助化学療法の現状調査 (多施設共同観察研究) (MOEST) : 石川 (HP 掲載スライド 2 枚目参照)

→81 施設より 3,739 例登録、解析対象 3,730 例

1.5 切除不能進行・再発大腸癌における希少なサブタイプの診療実態と治療成績を評価する多施設共同観察研究 : 谷口

→倫理委員会へ提出→IRB 審査予定

2. 話題提供新 : 舛石 (HP 掲載スライド 3 枚目参照)

Pragmatic randomized control trial について紹介。